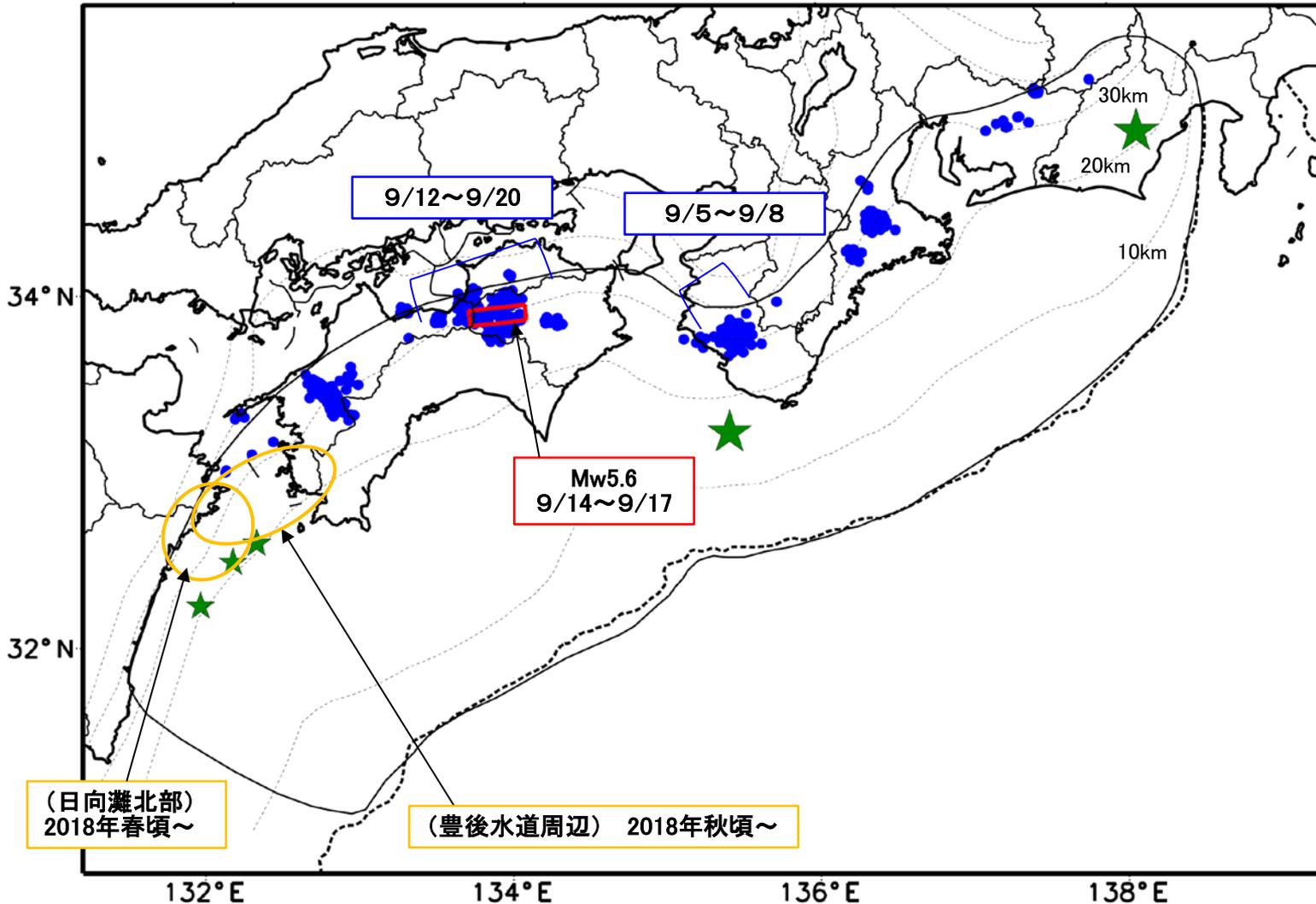


# 最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2019年9月1日～10月3日

100km



- 緑(★)  
通常の地震(最大震度  
3以上もしくはM3.5以上)
- 青(●)  
深部低周波地震(微動)
- 赤(□)  
短期的ゆっくりすべり
- 黄(○)  
長期的ゆっくりすべり

※地図中の点線は、  
Hirose et al.(2008),Baba  
et al.(2002)によるフィリピン  
海プレート上面の深さを  
示す。

※M5.0以上の地震に吹き  
出しを付けている。

(日向灘北部)  
2018年春頃~

(豊後水道周辺) 2018年秋頃~

Mw5.6  
9/14~9/17

9/12~9/20

9/5~9/8

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上).....気象庁の解析結果による。  
 深部低周波地震(微動).....(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁の解析結果による。  
 短期的ゆっくりすべり.....【四国東部】産業技術総合研究所の解析結果による。  
 長期的ゆっくりすべり.....【日向灘北部、豊後水道周辺】国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

## 令和元年9月1日～令和元年10月3日の主な地震活動

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大 震度	発生場所
9/5	09:57	和歌山県南方沖	29	4.1	2	フィリピン海プレート内部で発生したと考えられる
9/8	02:24	日向灘	34	3.8	2	フィリピン海プレート内部で発生したと考えられる
9/16	00:57	日向灘	30	3.6	2	フィリピン海プレート内部
9/28	01:13	日向灘	31	3.6	1	フィリピン海プレート内部で発生したと考えられる
10/2	02:15	静岡県中部	27	4.0	2	フィリピン海プレート内部で発生したと考えられる

※震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

※太平洋プレートの沈み込みに伴う震源が深い地震は除く

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
<b>■四国東部</b> <u>9月12日～20日</u> ・・・(2) 9月26日 9月29日  <b>■四国中部</b> 9月6日 9月15日～16日 9月19日 9月21日  <b>■四国西部</b> 8月31日～9月6日 9月10日～11日 9月15日 9月17日 9月21日 9月25日～30日	<b>■紀伊半島北部</b> 8月31日～9月1日 9月15日 9月21日～22日 9月24日～26日 9月30日 10月3日～（継続中）  <b>■紀伊半島中部</b> （特段の活動はなかった）  <b>■紀伊半島西部</b> 8月29日～9月1日 <u>9月5日～8日</u> ・・・(1) 9月17日 9月23日 9月25日	9月4日～6日 9月29日～30日

※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

※ひずみ変化と同期して観測された深部低周波地震（微動）活動を赤字で示す。

※上の表中（1）（2）を付した活動は、今期間、主な深部低周波地震（微動）活動として取り上げたもの。